

## 多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年5月23日(月)午前9時発表

### 多賀城市内の被害状況

・死亡者	186名
(内訳)男性	112名
女性	74名
・行方不明者	1名
・避難者数	827名

### 菊地健次郎市長から

5月21日(土)に韓国の李明博大統領が多賀城市にいらっしゃいました。当初の予定では滞在時間が10分ぐらいとのことでしたが、とても気さくで、4歳の女の子を抱っこしてくれたり、100人以上の方と握手をしてくださり、30分ぐらい滞在されました。握手した方の中には涙を流して感激していた方もいらっしゃいました。

李大統領は、相当な苦勞をして大統領になった方なので、人の痛みが良く分かる方なのだと感じました。

警備にあたった警察等関係者の方々は本当に大変でしたでしょうが、お陰様で何事もなく李大統領が多賀城市を訪問できたことに感謝しております。

今週も復興に向けて頑張ってください。

### 自衛隊から

本日もこれまでと同様に給食、入浴等各種支援を実施します。

### 宮城県から

避難所の夏場対策として、人と防災未来センターがまとめた「新潟県中越沖地震に学ぶ避難所運営の実務的教訓」と題したレポートを入手したので、参考にしてください。

5月25日(水)に仙台国際センターにおいて「東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)現地会議 in 宮城」が開催されます。

5月30日(月)にホテルメトロポリタン仙台において「復興へ頑張ろう！みやぎ“ものづくり企業”大会」が開催されます。

## 警察から

桜木三丁目で発見された遺体については、身元が判明したので、5月20日（金）にご遺族に引き渡されました。

5月20日（金）、21日（土）、22日（日）は、行方不明者の発見には至りませんでした。本日も継続してを中心に行方不明者の捜索活動を行います。

本日も県外からの応援を得ながら、市内の治安維持のための巡回パトロールや交通誘導等の支援を行います。

## 消防署から

### 救急搬送について

5月20日（金）2件

21日（土）5件

22日（日）5件。内2件は、避難所からの搬送でした。

### 危険物回収について

5月20日（金）99件

21日（土）7件

5月22日（日）午後3時48分に中央公園の災害ごみ仮置き場から「湯気が出ている」との通報があり、現地を調査したところ、温度が50℃に達していました。その後、午後7時、午後10時、翌日午前3時及び午前6時に巡回しましたが、昨日の雨のせいと思われます。

熱の蓄積を分散するため、重機でごみの山を低くするようにしてもらう作業をお願いしたところですが、今後の処分見通しについて教えてください。

災害ごみ置き場については、宮城県で用意するので、決まり次第そこに移動させることとしていますが、宮城県からまだ連絡が来ていない状況です。

## 消防団から

本日も自宅待機とします。

## 市役所から

応急仮設住宅の申込総件数 452件

民間借上げ住宅の申請総件数 583件

住宅応急修理受付総件数 1,360件

静岡県伊豆の国市から「がんばれ多賀城」の桃太郎旗と寄せ書きされた旗をいただいたので、掲示します。

4月13日（水）から実施している民有地内の被災車両の撤去については、5月22日（日）現在で1,718台を撤去している。

被災家屋及びブロック塀の解体に関する申込件数は、439件となっています。

罹（り）災証明書の発行は7,579件、罹（り）災届出証明書の発行は5,354件となっています。

津波被災家屋の再調査については、464件の申込に対して388件終了しています。一方、津波以外の被災家屋の調査については、2,638件の申込に対して1,909件終了しています。

本日午後に、2市3町で組織する塩釜地区広域行政連絡協議会で宮城県知事に対して要望活動を行います。あわせて議長会も同様に要望活動を行います。

寄附金については、197件、1億530万円となっています。

義援金については、7,700万円となっています。

総合相談窓口については、5月22日（木）現在で新規5,232件、継続3,205件、義援金の申込が755件となっています。

社会福祉協議会の小口融資については、4月1日（金）から5月20日（金）までの50日間申込受付したところ、1,953件（1億9,530万円）の申請があります。当該融資金については、後に全額返還してもらうものです。

災害ボランティア受付に関しては、5月21日（土）が240人、22日（日）が124人でした。

この結果、延べ人数は12,126人で、ニーズ総数は1,523件となっています。

ブロック塀の解体については、伊豆の国市及び長井市の支援をもらいながら5月21日（土）までで154件撤去しています。

3月11日（金）の発災以来中止していた公共工事については、市内のがれきが撤去された時期を目途に再開する予定で調整することとしております。

昨日も全国からたくさんの支援をいただきました。

5月23日（月）から6月29日（水）まで文化財の被害状況調査のため、太宰府市から5名、三重県明和町から1名、小田原市から1名、国分寺市から2名の合計9名の職員による支援をいただきます。

高知県四万十市から介護認定で本日から二週間、職員1名の支援を受けます。

愛知県及び奈良市職員の支援が半数となることから、5月24日（火）から6月30日（木）まで三重県及び三重県内4市4町から合わせて20名の支援を受けることとしております。